

# 令和4年度下半期

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

## 宮崎県公営企業業務状況報告書

電 気 事 業

工 業 用 水 道 事 業

地 域 振 興 事 業

県 立 病 院 事 業

宮 崎 県



令和4年度下半期

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

電 気 事 業

工業用水道事業

地域振興事業

宮崎県企業局

## 目 次

### 電気事業の業務状況

1	事業の概況	1	頁
2	経理の状況	2	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	5	〃
4	令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要	7	〃

### 工業用水道事業の業務状況

1	事業の概況	8	〃
2	経理の状況	9	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	12	〃
4	令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要	13	〃

### 地域振興事業の業務状況

1	事業の概況	14	〃
2	経理の状況	15	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	18	〃
4	令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要	19	〃

## 電気事業の業務状況

電気事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

### 1 事業の概況

本事業では、県内の6つの河川総合開発事業等により設置した14の水力発電所及び4つの太陽光発電設備において発電を行い、電気を供給しています。

令和4年度下半期は、降雨量が少なかったことから、供給電力量は11,337万 kWh余で目標に対する達成率は73.5%、電力料金収入は21億4,973万円余で、目標に対する達成率は100.0%となりました。

#### (1) 供給電力量

(単位：千kWh)

月 別	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率	
				令和4年度 (B/A)	令和3年度
10月	35,146	24,198	△ 10,948	68.8%	48.7%
11月	21,470	10,871	△ 10,599	50.6%	57.1%
12月	18,168	9,320	△ 8,848	51.3%	50.3%
1月	14,846	9,949	△ 4,897	67.0%	60.5%
2月	21,849	28,722	6,873	131.5%	38.3%
3月	42,836	30,314	△ 12,522	70.8%	65.0%
下半期計	154,314	113,375	△ 40,939	73.5%	—
前年度下半期計	147,811	79,962	△ 67,849	—	54.1%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### (2) 電力料金収入

(消費税込み 単位：千円)

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率	
				令和4年度 (B/A)	令和3年度
営業収益分	2,121,347	2,132,257	10,910	100.5%	96.6%
基本料金 (定額料金)	1,952,676	2,008,199	55,523	102.8%	100.0%
電力量料金 (従量料金)	168,671	124,058	△ 44,613	73.6%	54.1%
附帯事業収益分	29,238	17,474	△ 11,764	59.8%	45.7%
小水力発電料金 (従量料金)	27,357	15,300	△ 12,057	55.9%	41.3%
太陽光発電料金 (従量料金)	1,881	2,174	293	115.6%	110.9%
下半期計	2,150,585	2,149,730	△ 855	100.0%	—
前年度下半期計	2,193,046	2,103,219	△ 89,827	—	95.9%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### (3) 職員の状況

(単位：人)

区 分	常勤の職員及び短時間勤務職員 (会計年度任用職員を除く)			会計年度 任用職員	合計
	事務職	技術職	小計		
下半期	26	92	118	8	126
前年度下半期	27	93	120	10	130

※各年度3月31日現在の人員(管理者を除く。)

## 2 経理の状況

収益的収入については、営業収益の増等により、事業収益の収入率は100.8%となりました。  
収益的支出については、営業外費用の減等により、事業費の執行率は98.4%となりました。

### (1) 収益的収入及び支出（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

#### ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
営業収益	4,510,708	4,603,634 (2,182,462)	92,926	102.1%
電力料	4,449,130	4,540,648 (2,132,257)	91,518	102.1%
営業雑収益	61,578	62,987 (50,207)	1,409	102.3%
附帯事業収益	83,503	73,369 (17,732)	△ 10,134	87.9%
電力料（小水力発電）	78,522	68,479 (15,300)	△ 10,043	87.2%
電力料（太陽光発電）	4,315	4,632 (2,174)	317	107.3%
附帯事業雑収益	666	258 (258)	△ 408	38.7%
財務収益	249,380	210,132 (74,063)	△ 39,248	84.3%
営業外収益	92,497	87,926 (36,431)	△ 4,571	95.1%
特別利益	0	0 (0)	0	—
事業収益	4,936,088	4,975,061	38,973	100.8%
前年度事業収益	5,025,790	5,001,155	△ 24,635	99.5%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
営業費用	4,916,848	4,827,866 (3,035,553)	95,339	△ 6,357	100.1%
附帯事業費用	70,674	60,533 (28,477)	0	10,141	85.7%
財務費用	13,625	13,624 (6,161)	0	1	100.0%
営業外費用	356,665	287,272 (150,635)	0	69,393	80.5%
特別損失	0	0 (0)	0	0	—
予備費	9,025	0 (0)	0	9,025	0.0%
事業費	5,366,837	5,189,295	95,339	82,203	98.4%
前年度事業費	5,826,669	4,761,579	251,785	813,305	85.4%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

## (2) 資本的収入及び支出（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

## ア 収入（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
工事負担金	9,632	15,827 (15,827)	6,195	164.3%
貸付金返還金	69,967	69,968 (69,968)	1	100.0%
補助金	1,016	8,666 (8,666)	7,650	853.0%
固定資産売却代金	0	7,219 (7,219)	7,219	—
資本的収入	80,615	101,678	21,063	126.1%
前年度資本的収入	189,959	181,082	△ 8,877	95.3%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

## イ 支出（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
建設改良費	5,731,603	1,892,864 (1,532,877)	3,393,494	445,245	81.0%
企業債償還金	208,178	208,177 (102,276)	0	1	100.0%
雑支出	16	0 (0)	0	16	0.0%
予備費	100,000	0 (0)	0	100,000	0.0%
資本的支出	6,039,797	2,101,041	3,393,494	545,262	79.4%
前年度資本的支出	7,002,139	3,884,967	2,614,412	502,760	88.5%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

## ウ 主な改良工事の概況（改良工事費 1,000万円以上）

令和4年度下半期に実施した主な改良工事は、次のとおりです。

- ・ 総合監視制御システム一部更新工事 247,328 千円
- ・ 渡川発電所発電設備一括更新工事 92,989 千円
- ・ 渡川発電所2号発電機基礎コンクリート改良工事 76,521 千円
- ・ 古賀根橋ダム放流警報操作盤取替工事 49,370 千円
- ・ 祝子発電所所内高圧設備更新工事 37,750 千円
- ・ 猿瀬発電所直流電源装置取替工事 15,551 千円
- ・ 田代八重発電所超音波流量計取替工事 14,206 千円

## (3) 損益計算書 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収益の部は、電力料等により、45億 4,935万円余となり、費用の部は、49億 2,641万円余となった結果、3億 7,706万円余の純損失を計上しました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	4,549,355 (2,110,913)	
営業収益	4,186,017 (1,984,555)	電力料など
附帯事業収益	66,699 (16,119)	
財務収益	210,132 (74,062)	
営業外収益	86,508 (36,178)	
特別利益	0 (0)	
費用の部	4,926,415 (3,093,231)	
営業費用	4,702,694 (2,937,598)	
附帯事業費用	60,061 (28,118)	
財務費用	13,624 (6,161)	
営業外費用	150,037 (121,355)	
特別損失	0 (0)	
当年度純損失	377,060	
その他未処分利益剰余金変動額	208,177	
当年度未処理欠損金	168,882	

※ ( ) 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

## (4) 貸借対照表 (令和5年3月31日現在)

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	27,348,008	固定負債	3,023,477
電気事業固定資産	14,399,015	建設改良企業債	232,738
附帯事業固定資産	612,342	リース債務	22,143
事業外固定資産	125,804	引当金	2,761,596
固定資産仮勘定	2,326,034	雑固定負債	7,000
投資その他の資産	9,884,814	流動負債	4,097,063
流動資産	21,056,743	建設改良企業債	161,319
現金及び預金	615,144	リース債務	9,018
未収金	451,092	引当金	72,342
貯蔵品	2,103	未払金	1,431,270
短期投資	19,988,403	未払費用	441,857
		預り金	6,257
		雑流動負債	1,975,000
		繰延収益	685,530
		長期前受金	2,033,716
		長期前受金収益化累計額	△ 1,348,185
		負債合計	7,806,070
		資本金	29,616,068
		固有資本金	265
		繰入資本金	34,388
		組入資本金	29,581,416
		剰余金	9,201,173
		資本剰余金	321,823
		利益剰余金	8,879,350
		評価・換算差額等	1,781,439
		その他有価証券評価差額金	1,781,439
		資本合計	40,598,680
資産合計	48,404,751	負債資本合計	48,404,751

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。



### 3 資産・企業債及び借入金の現在高

#### (1) 資産

令和5年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科 目		金 額	内 容	
電気事業固定資産		14,399,015	水力発電設備	12,382,211
			送電設備	535,362
			業務設備	1,481,442
附帯事業固定資産		612,342	小水力発電設備	555,572
			太陽光発電設備	56,770
事業外固定資産		125,804	有形固定資産	71,660
			分収林	54,144
固定資産仮勘定		2,326,034	建設仮勘定	2,326,034
投資 その 他の 資産	長期投資	5,528,979	株式	2,904,999
			出資金	9,160
			長期貸付金	2,614,820
	基金	4,355,653	減債基金	394,057
		濁水等欠損準備基金	1,200,000	
		特別修繕基金	2,302,434	
		退職給付基金	459,162	
	その他資産	181	長期前払金	181
現金及び預金		615,144	当座預金	315,144
			定期預金	300,000
未収金		451,092		
貯蔵品		2,103		
短期投資		19,988,403		
合 計		48,404,751		

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和5年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

ア 投資先別企業債明細

(消費税抜き 単位：千円)

投資先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
電気事業債	37,629,175	37,235,118	394,057	
川原発電所	7,415	7,415	0	
石河内第二発電所	9,885	9,885	0	
石河内第一発電所	3,248,875	3,248,875	0	
渡川発電所	4,051,000	4,047,126	3,874	
綾第一発電所	7,314,000	7,294,731	19,269	
綾第二発電所	4,056,000	4,051,460	4,540	
立花発電所	2,403,000	2,403,000	0	
三財発電所	2,328,000	2,273,215	54,785	
岩瀬川発電所	3,091,000	3,091,000	0	
祝子発電所	3,638,000	3,638,000	0	
上祝子発電所	1,327,000	1,327,000	0	
田代八重発電所	2,942,000	2,630,411	311,589	
浜砂発電所	1,436,000	1,436,000	0	
設備近代化	1,777,000	1,777,000	0	
公共事業債	12,000	12,000	0	
投資債	1,214,200	1,214,200	0	
災害債	20,000	20,000	0	
合計	38,875,375	38,481,318	394,057	償還率 99.0%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 借入先別企業債明細

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
財務省	14,964,404	14,671,355	293,049	
総務省	4,119,300	4,119,300	0	
地方公共団体金融機構	16,916,000	16,814,992	101,008	
宮崎銀行	1,986,620	1,986,620	0	
鹿児島銀行	383,000	383,000	0	
みずほ銀行	131,000	131,000	0	
農林中央金庫	288,000	288,000	0	
一般公募等	87,051	87,051	0	
合計	38,875,375	38,481,318	394,057	償還率 99.0%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 一時借入金

令和5年3月31日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和5年3月31日現在、他会計からの借入金はありません。

#### 4 令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要

##### (1) 事業経営方針

当事業については経営基盤の強化と供給信頼性の向上に努め、電力の安定供給を図るとともに、公営企業として健全経営の維持と地域貢献の充実を積極的に推進します。

##### (2) 業務予定量

水力発電等に係る年間供給電力量を計上しており、料金収入は昨年度に比べ2億 2,068万円の増を見込んでいます。

(消費税込み)

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比
年間供給電力量 (目標)	千kWh 479,234	千kWh 497,058	96.4%
料金収入 (目標)	千円 4,752,647	千円 4,531,967	104.9%

##### (3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の増等により昨年度に比べ1億 1,002万円余の増、事業費は、営業費用の増等により20億 9,966万円余の増を見込んでいます。その結果、収支残は21億 5,456万円余のマイナスを見込んでいます。

(消費税込み 単位：千円)

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増 減 (A-B)	主な増減理由	
収益的 収支	事業収益	5,046,110	4,936,088	110,022	営業収益の増
	事業費	7,200,671	5,101,006	2,099,665	営業費用の増
	収支残	△ 2,154,561	△ 164,918	△ 1,989,643	
資本的 収支	資本的収入	73,896	80,615	△ 6,719	工事負担金の減
	資本的支出	4,534,678	3,112,435	1,422,243	建設改良費の増
	収支残	△ 4,460,782	△ 3,031,820	△ 1,428,962	

※資本的収支の不足額 4,460,782千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする予定

#### 5 むすび

以上が、電気事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、本県の豊かな水資源を生かした水力発電や再生可能エネルギー導入の取組などを通して、本県の産業経済の振興と住民の福祉の増進に寄与してまいります。

## 工業用水道事業の業務状況

工業用水道事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

### 1 事業の概況

本事業では、細島工業団地に工業用水を供給する目的で、昭和39年10月から給水を開始しており、給水能力は日量 125,000m<sup>3</sup>で、現在15社に給水を行っています。

令和4年度下半期は、常時使用水量は 987万m<sup>3</sup>余で、目標に対する達成率は 104.5%、給水料金収入は1億 6,571万円余で、目標に対する達成率は 101.3%となりました。

#### (1) 給水状況

(単位：千m<sup>3</sup>)

月 別	基本使用水量	常時使用水量					未達水量
		目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率		
					令和4年度 (B/A)	令和3年度	
10月	3,044	1,612	1,675	63	103.9%	96.6%	1,369
11月	2,945	1,557	1,621	64	104.1%	95.5%	1,324
12月	3,044	1,609	1,675	66	104.1%	97.2%	1,369
1月	3,044	1,609	1,675	66	104.1%	97.2%	1,369
2月	2,749	1,453	1,513	60	104.1%	60.4%	1,236
3月	3,044	1,609	1,712	103	106.4%	95.7%	1,331
下半期計	17,869	9,450	9,871	421	104.5%	—	7,997
前年度下半期計	19,419	12,585	11,296	△ 1,289	—	89.8%	8,122

※令和4年度年間常時使用水量(目標) 18,965千m<sup>3</sup>

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### (2) 給水料金収入

(消費税込み 単位：千円)

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率	
				令和4年度 (B/A)	令和3年度
常時使用水量分	108,107	112,934	4,827	104.5%	89.8%
未達水量分	55,565	52,783	△ 2,782	95.0%	107.8%
下半期計	163,671	165,717	2,046	101.3%	—
前年度下半期計	193,697	182,838	△ 10,859	—	94.4%

※料金単価 基本料金：10.4円/m<sup>3</sup>、未達料金：6.0円/m<sup>3</sup>、超過料金：20.8円/m<sup>3</sup>

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### (3) 職員の状況

(単位：人)

区 分	常勤の職員及び短時間勤務職員 (会計年度任用職員を除く)			会計年度 任用職員	合計
	事 務 職	技 術 職	小 計		
下半期	0	6.9	6.9	1	7.9
前年度下半期	0	6.9	6.9	1	7.9

※各年度3月31日現在の人員(管理者を除く。)

※各年度とも0.9人は地域振興事業会計との兼務

## 2 経理の状況

収益的収入については、営業外収益の増等により、事業収益の収入率は117.2%となりました。

収益的支出については、営業費用の減等により、事業費の執行率は80.6%となりました。

### (1) 収益的収入及び支出（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

#### ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
営業収益	330,478	331,789 (166,433)	1,311	100.4%
営業外収益	35,747	97,549 (79,240)	61,802	272.9%
特別利益	0	0 (0)	0	—
<b>事業収益</b>	<b>366,225</b>	<b>429,339</b>	<b>63,114</b>	<b>117.2%</b>
前年度事業収益	398,168	385,366	△ 12,802	96.8%

※ ( ) 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
営業費用	536,593	433,066 (316,685)	0	103,527	80.7%
営業外費用	13,020	12,959 (6,573)	0	61	99.5%
特別損失	0	0 (0)	0	0	—
予備費	3,960	0 (0)	0	3,960	0.0%
<b>事業費</b>	<b>553,573</b>	<b>446,025</b>	<b>0</b>	<b>107,548</b>	<b>80.6%</b>
前年度事業費	473,996	351,028	0	122,968	74.1%

※ ( ) 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

ア 収入

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
補助金	0	3,192 (3,192)	3,192	—
資本的収入	0	3,192	3,192	—
前年度資本的収入	771	800	29	103.8%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
建設改良費	25,129	21,833 (21,562)	0	3,296	86.9%
企業債償還金	1,455	1,454 (733)	0	1	99.9%
借入金償還金	60,000	60,000 (60,000)	0	0	100.0%
予備費	4,247	0 (0)	0	4,247	0.0%
資本的支出	90,831	83,287	0	7,544	91.7%
前年度資本的支出	108,165	86,718	3,498	17,949	82.9%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況（改良工事費 100万円以上）

令和4年度下半期に実施した主な改良工事は、次のとおりです。

- ・ 総合監視制御システム一部更新工事 15,787 千円
- ・ 北部管理事務所空調・衛生設備改修工事 4,464 千円
- ・ 北部管理事務所消防設備改修工事 1,289 千円

## (3) 損益計算書 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収益の部は、給水収益等により3億9,935万円余となり、費用の部は、4億1,802万円余となった結果、1,867万円余の純損失を計上しました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	399,353 (230,557)	
営業収益	301,804 (151,317)	給水収益など
営業外収益	97,549 (79,240)	
特別利益	0 (0)	
費用の部	418,024 (303,585)	
営業費用	411,771 (297,388)	
営業外費用	6,253 (6,197)	
特別損失	0 (0)	
当年度純損失	18,671	
その他未処分利益剰余金変動額	61,454	
当年度未処分利益剰余金	42,783	

※ ( ) 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

## (4) 貸借対照表 (令和5年3月31日現在)

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	2,190,899	固定負債	1,903,807
有形固定資産	2,187,704	建設改良他会計借入金	660,000
無形固定資産	3,046	その他の他会計借入金	1,191,225
投資その他の資産	149	引当金	52,582
流動資産	1,945,791	流動負債	103,416
現金及び預金	60,093	建設改良企業債	1,500
未収金	94,838	建設改良他会計借入金	60,000
貯蔵品	860	未払金	5,243
雑流動資産	1,790,000	未払費用	32,804
		預り金	231
		引当金	3,638
		繰延収益	380,160
		長期前受金	830,535
		長期前受金収益化累計額	△ 450,375
		負債合計	2,387,383
		資本金	764,781
		固有資本金	2,906
		組入資本金	761,875
		剰余金	984,527
		資本剰余金	1,170
		利益剰余金	983,357
		資本合計	1,749,307
資産合計	4,136,691	負債資本合計	4,136,691

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

### 3 資産・企業債及び借入金の現在高

#### (1) 資産

令和5年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科目	金額	内容	
有形固定資産	2,187,704	土地	11,913
		建物	89,772
		構築物	1,449,057
		機械及び装置	634,494
		備品	2,469
無形固定資産	3,046	電話加入権	569
		ソフトウェア	2,477
投資その他の資産	149	出資金	140
		長期前払金	9
現金及び預金	60,093	当座預金	60,093
未収金	94,838		
貯蔵品	860		
雑流動資産	1,790,000		
合計	4,136,691		

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### (2) 企業債

令和5年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
財務省	177,000	175,500	1,500	
総務省	455,000	455,000	0	
地方公共団体金融機構	780,000	780,000	0	
宮崎銀行	717,000	717,000	0	
合計	2,129,000	2,127,500	1,500	償還率 99.9%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### (3) 一時借入金

令和5年3月31日現在、一時借入金はありません。

#### (4) 他会計借入金

令和5年3月31日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備考
一般会計	1,746,606	1,746,606	0	
電気事業会計	2,924,405	1,013,180	1,911,225	
合計	4,671,011	2,759,786	1,911,225	償還率 59.1%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。



#### 4 令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要

##### (1) 事業経営方針

当事業については、工業用水の安定供給に努め、県北地域の経済振興に寄与していくとともに、更なる経営の安定化を図るため、引き続き費用抑制に努めます。

##### (2) 業務予定量

年間総給水量は、15社との契約水量を踏まえ 3,593万 $\text{m}^3$ 余としています。料金収入は、一部ユーザーの常時使用水量が増となることから、昨年度に比べ 660万円余の増を見込んでいます。

(消費税込み)

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比
年間総給水量 (目標)	千 $\text{m}^3$ 35,934	千 $\text{m}^3$ 35,836	100.3%
料金収入 (目標)	千円 334,912	千円 328,305	102.0%

##### (3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の増等により昨年度に比べ 1,328万円余の増、事業費は営業外費用の減等により 118万円余の減を見込んでいます。その結果、収支残は 3,926万円余のマイナスを見込んでいます。

(消費税込み 単位：千円)

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増 減 (A-B)	主な増減理由	
収益的 収支	事業収益	379,513	366,225	13,288	営業収益の増
	事業費	418,775	419,958	$\Delta$ 1,183	営業外費用の減
	収支残	$\Delta$ 39,262	$\Delta$ 53,733	14,471	
資本的 収支	資本的収入	1,433	0	1,433	補助金の増
	資本的支出	134,830	87,333	47,497	建設改良費の増
	収支残	$\Delta$ 133,397	$\Delta$ 87,333	$\Delta$ 46,064	

※資本的収支の不足額 133,397千円は、借入金償還積立金等で補てんする予定

#### 5 むすび

以上が、工業用水道事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、健全経営の維持に努め、低廉な工業用水を安定的に供給し、本県の産業振興に寄与してまいります。

## 地域振興事業の業務状況

地域振興事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

### 1 事業の概況

本事業では、一ツ瀬川の河川敷を利用してゴルフ場などを整備し、平成2年11月から営業を行っています。

令和4年度下半期の利用者数は14,696人で、目標に対する達成率は81.2%、施設利用料収入は420万円余で、目標に対する達成率は39.4%となりました。

#### (1) ゴルフコース利用状況

(単位：人)

月別	目標 (A)	実績 (B)			比較 (B-A)	達成率	
		平日	休日	合計		令和4年度 (B/A)	令和3年度
10月	2,900	1,328	995	2,323	△ 577	80.1%	94.6%
11月	3,400	1,606	994	2,600	△ 800	76.5%	95.8%
12月	3,400	1,737	941	2,678	△ 722	78.8%	103.9%
1月	3,000	1,495	1,135	2,630	△ 370	87.7%	96.9%
2月	2,700	1,250	992	2,242	△ 458	83.0%	95.1%
3月	2,700	1,434	789	2,223	△ 477	82.3%	97.6%
下半期計	18,100	8,850	5,846	14,696	△ 3,404	81.2%	—
前年度下半期計	18,300	10,963	6,863	17,826	△ 474	—	97.4%

※平日の65歳以上の利用者数は7,475人で下半期全体の50.9%

#### (2) 施設利用料収入 (納付金)

(消費税込み 単位：千円)

区分	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				令和4年度 (B/A)	令和3年度
下半期計	10,672	4,207	△ 6,465	39.4%	—
前年度下半期計	11,051	9,248	△ 1,803	—	83.7%

#### (3) 職員の状況

(単位：人)

区分	常勤の職員及び短時間勤務職員 (会計年度任用職員を除く)			会計年度 任用職員	合計
	事務職	技術職	小計		
下半期	0	0.1	0.1	0	0.1
前年度下半期	0	0.1	0.1	0	0.1

※各年度3月31日現在の人員 (管理者を除く。)

※各年度とも0.1人は工業用水道事業会計との兼務

## 2 経理の状況

収益的収入については、営業収益の増等により、事業収益の収入率は 103.3%となりました。

収益的支出については、営業費用の減等により、事業費の執行率は89.5%となりました。

### (1) 収益的収入及び支出（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

#### ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
営業収益	12,871	13,301 (4,212)	430	103.3%
営業外収益	1,767	1,825 (914)	58	103.3%
特別利益	0	0 (0)	0	—
<b>事業収益</b>	<b>14,638</b>	<b>15,125</b>	<b>487</b>	<b>103.3%</b>
前年度事業収益	22,020	20,188	△ 1,832	91.7%

※ ( ) 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
営業費用	17,025	14,941 (6,288)	0	2,084	87.8%
営業外費用	128	122 (△ 569)	0	6	95.3%
特別損失	9,519	9,518 (9,518)	0	1	100.0%
予備費	800	0 (0)	0	800	0.0%
<b>事業費</b>	<b>27,472</b>	<b>24,581</b>	<b>0</b>	<b>2,891</b>	<b>89.5%</b>
前年度事業費	20,708	17,866	0	2,842	86.3%

※ ( ) 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

ア 収入

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
資本的収入	0	0	0	—
前年度資本的収入	0	0	0	—

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
建設改良費	3,623	2,640 (2,640)	0	983	72.9%
借入金償還金	9,968	9,968 (9,968)	0	0	100.0%
予備費	3,000	0 (0)	0	3,000	0.0%
資本的支出	16,591	12,608	0	3,983	76.0%
前年度資本的支出	17,973	12,817	0	5,156	71.3%

※ ( ) 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況（改良工事費 100万円以上）

令和4年度下半期に実施した主な改良工事はありません。

## (3) 損益計算書（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

収益の部は、施設利用料等により 1,392万円余となり、費用の部は、2,362万円余となった結果、969万円余の純損失を計上しました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	13,927 (4,742)	
営業収益	12,103 (3,829)	施設利用料など
営業外収益	1,825 (913)	
特別利益	0 (0)	
費用の部	23,623 (14,975)	
営業費用	14,892 (6,244)	
営業外費用	78 (78)	
特別損失	8,653 (8,653)	
当年度純損失	9,696	
前年度繰越欠損金	9,311	
当年度未処理欠損金	19,007	

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

## (4) 貸借対照表（令和5年3月31日現在）

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	627,906	固定負債	693,610
スポーツ・レクリエーション施設	627,866	建設改良他会計借入金	693,227
無形固定資産	16	引当金	383
投資その他の資産	24		
流動資産	191,062	流動負債	20,363
現金及び預金	5,420	建設改良他会計借入金	9,968
未収金	642	引当金	29
雑流動資産	185,000	未払金	312
		未払費用	10,054
		繰延収益	1,068
		長期前受金	2,005
		長期前受金収益化累計額	△ 937
		負債合計	715,041
		資本金	97,935
		組入資本金	97,935
		剰余金	5,993
		利益剰余金	5,993
		資本合計	103,928
資産合計	818,969	負債資本合計	818,969

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

### 3 資産・企業債及び借入金の現在高

#### (1) 資産

令和5年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科目	金額	内容	
スポーツ・レクリエーション施設	627,866	土地	28,457
		建物	66,109
		構築物	518,393
		機械及び装置	573
		備品	14,335
無形固定資産	16	ソフトウェア	16
投資その他の資産	24	長期前払金	24
現金及び預金	5,420	当座預金	5,420
未収金	642		
雑流動資産	185,000		
合計	818,969		

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

#### (2) 企業債

令和5年3月31日現在、企業債の残高はありません。

#### (3) 一時借入金

令和5年3月31日現在、一時借入金ははありません。

#### (4) 他会計借入金

令和5年3月31日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備考
電気事業会計	895,000	191,805	703,195	
合計	895,000	191,805	703,195	償還率 21.4%

#### 4 令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要

##### (1) 事業経営方針

当事業については、平成18年度から指定管理者制度を導入し、利用者のサービス向上を図っているところであり、引き続き指定管理者と緊密に連携しながら、利用促進に努めてまいります。

##### (2) 業務予定量

年間利用者数（目標）は31,500人とし、施設利用料は2,311万円余を見込んでいます。

（消費税込み）

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比
年間利用者数 （目標）	人 31,500	人 31,500	100.0%
施設利用料 （目標）	千円 23,119	千円 19,637	117.7%

##### (3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の増により昨年度に比べ346万円の増、事業費は、営業費用の増により513万円余の増を見込んでいます。その結果、収支残は52万円余（対前年度比76.0%減）を見込んでいます。

（消費税込み 単位：千円）

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増 減 (A-B)	主な増減理由	
収益的 収支	事業収益	24,991	21,531	3,460	営業収益の増
	事業費	24,462	19,330	5,132	営業費用の増
	収支残	529	2,201	△ 1,672	
資本的 収支	資本的収入	0	0	0	
	資本的支出	15,197	16,591	△ 1,394	建設改良費の減
	収支残	△ 15,197	△ 16,591	1,394	

※資本的収支の不足額15,197千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする予定

#### 5 むすび

以上が、地域振興事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、幅広く県民に親しまれるゴルフ場を目指し、施設の適切な管理運営など利用者のサービス向上に努め、公共の福祉の増進に寄与してまいります。





令和4年度下半期

(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

県立病院事業

宮崎県病院局

# 目 次

## 県立病院事業の業務状況

1	事業の概況	.....	20	頁
2	経理の状況	.....	21	〃
3	企業債及び借入金の現在高	.....	22	〃
4	令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要	.....	23	〃

## 県立病院事業の業務状況

県立病院事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

### 1 事業の概況

令和4年度下半期の事業の概況は、次のとおりです。

#### (1) 患者の概況

令和4年度下半期における利用患者数は、延入院患者数152,828人、延外来患者数170,992人で、前年度同期と比較すると、入院で7,422人増加、外来で641人減少しています。

#### ア 延入院患者数（下半期）

(単位：人、%)

病院名	4年度	3年度	増減	増減率
宮崎病院	68,756	60,134	8,622	14.3
延岡病院	51,424	52,562	△ 1,138	△ 2.2
日南病院	32,648	32,710	△ 62	△ 0.2
計	152,828	145,406	7,422	5.1

#### イ 延外来患者数（下半期）

(単位：人、%)

病院名	4年度	3年度	増減	増減率
宮崎病院	79,412	75,289	4,123	5.5
延岡病院	49,906	51,938	△ 2,032	△ 3.9
日南病院	41,674	44,406	△ 2,732	△ 6.2
計	170,992	171,633	△ 641	△ 0.4

#### (2) 職員の状況

(単位：人)

年度	職種								計
	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	その他の医療技術員	看護師等	事務員		
3年度	217	50	45	56	91	1,117	68	1,644	
4年度	217	50	48	54	92	1,130	67	1,658	
増減	0	0	3	△ 2	1	13	△ 1	14	

※ 各年度3月31日現在です。また、管理者を除いた数です。

## 2 経理の状況

### (1) 収益的収支（下半期）

令和4年度下半期の収益的収支の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分 病院名	収 益 (A)				費 用 (B)				差引 A-B
	医業収益	医業外収益	特別利益	計	医業費用	医業外費用	特別損失	計	
宮崎病院	8,310,902	1,665,948	0	9,976,850	9,656,482	508,128	0	10,164,610	△ 187,760
延岡病院	5,774,514	1,247,792	0	7,022,305	6,268,864	373,133	0	6,641,998	380,307
日南病院	2,526,458	842,202	0	3,368,660	3,441,561	183,346	0	3,624,907	△ 256,247
計	16,611,874	3,755,941	0	20,367,815	19,366,908	1,064,607	0	20,431,515	△ 63,699

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

### (2) 資本的収支（下半期）

令和4年度下半期の資本的収支の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

収 入		支 出	
企 業 債	2,565,218	建 設 改 良 費	1,800,683
一 般 会 計 負 担 金	940,468	企 業 債 償 還 金	1,734,363
補 助 金	0	投 資	2,700
そ の 他 資 本 収 入	1,800		
計	3,507,486	計	3,537,746
		収支差引	△ 30,261

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

### (3) 貸借対照表

令和5年3月31日現在の貸借対照表は、次のとおりです。

(単位：千円)

資産の部		負債・資本の部	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
固定資産	57,615,066	固定負債	47,520,395
流動資産	19,919,742	流動負債	19,035,227
繰延資産	0	繰延収益	4,553,423
		負債合計	71,109,045
		資本金	12,743,396
		剰余金	△ 6,317,633
		資本合計	6,425,763
資産合計	77,534,808	負債・資本合計	77,534,808

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

### 3 企業債及び借入金の現在高

#### (1) 企業債明細表

令和5年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分 病院名	発行総額	償還額		未償還残高
		当年度	累 計	
宮崎病院	37,857,418	842,795	3,388,579	34,468,839
延岡病院	24,438,570	1,538,741	17,401,823	7,036,747
日南病院	18,233,430	1,073,718	12,721,305	5,512,125
計	80,529,418	3,455,254	33,511,707	47,017,711

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

#### (2) 一般会計借入金

なし

#### (3) 一時借入金

令和5年3月31日現在の一時借入金の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分 病院名	発行総額	償還額		未償還残高
		当年度	累 計	
宮崎病院	518,882	0	0	518,882
延岡病院	0	0	0	0
日南病院	0	0	0	0
計	518,882	0	0	518,882

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

4 令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 経営方針

公共の福祉の増進と経済性の発揮との調和を図りながら、本県の中核病院としての医療水準・患者サービスの向上と県民医療の確保を図ることを基本としています。

(2) 年間患者数（目標）

（単位：人）

	5年度目標	4年度目標	増 減
延入院患者数	340,746	305,505	35,241
延外来患者数	358,911	348,219	10,692
計	699,657	653,724	45,933

(3) 予算の概要

ア 収益的収入及び支出

収入

（単位：千円）

款	項	目	予定額	備 考
病院事業収益	医業収益	入院収益	42,492,671	
		外来収益	33,928,377	
		一般会計負担金	24,219,542	
		その他医業収益	8,550,164	
		医業外収益	746,184	
	医業外収益	受取利息配当金	412,487	
		一般会計負担金	8,392,362	
		一般会計補助金	1,000	
		補助金	6,001,967	
		長期前受金戻入	150,659	
		その他医業外収益	52,793	
		特別利益	2,105,658	
			80,285	
		171,932		

支出

（単位：千円）

款	項	目	予定額	備 考
病院事業費用	医業費用	給与費	44,957,010	
		材料費	42,407,943	
		経費	18,710,172	
		減価償却費	12,017,157	
		資産減耗費	6,832,856	
		研究研修費	4,560,211	
		研究研修費	89,558	
		研究研修費	197,989	
	医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	555,580	
		雑損失	226,698	
		消費税及び地方消費税	59,244	
		繰延勘定償却	15,000	
		繰延勘定償却	0	
		長期前払消費税勘定償却	254,638	
		特別損失	1,990,487	
予備費	3,000			

イ 資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
資本的収入			7,616,090	
	企業債		4,949,600	
		企業債	4,949,600	
	一般会計負担金		2,666,490	
		一般会計負担金	2,666,490	
	補助金		0	
		補助金	0	

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
資本的支出			10,160,695	
	建設改良費		5,428,695	
		改築整備費	2,152,865	
		改良工事費	1,056,890	
		資産購入費	2,008,909	
		リース資産購入費	210,031	
	企業債償還金		4,695,000	
		企業債償還金	4,695,000	
	投資		36,000	
		投資	36,000	
	予備費		1,000	

5 むすび

県立病院事業の令和4年度下半期の業務状況と令和5年度の事業の経営方針及び予算の概要は、以上のとおりです。

今後とも本県の中核病院として機能充実と経営健全化に向けた努力を重ねながら、より良い医療サービスの確保を目指してまいります。